

令和1・2年度 土木学会第3回複合構造委員会 議事録

1. 日 時：令和2年7月30日（木）14:00～17:00

2. 場 所：土木学会講堂，オンライン

3. 出席者：中村(俊)顧問，三ツ木顧問，下村委員長，松本(高)副委員長，大久保幹事長，安東委員，池田委員，石川委員，上田委員，大西委員，街道委員，葛西委員，片委員，上原子委員，菅野委員，島委員，杉浦委員，鈴木委員，高嶋委員，高橋委員，滝本委員，谷口委員，玉井委員，趙委員，内藤委員，中島委員，西崎委員，橋本委員，古市委員，古内委員，宮下委員，横田委員，大山幹事，川端幹事，北根幹事，齋藤(隆)幹事，櫻庭幹事，塩畑幹事，平幹事，中村(一)幹事，仁平幹事，橋本幹事，牧幹事，溝江幹事，皆田幹事

(敬称略，計45名)

4. 配付資料：

委3-0 令和1・2年度 第3回複合構造委員会 議事次第案

委3-1 令和1・2年度 複合構造委員会 委員名簿

委3-2 令和1・2年度 第2回複合構造委員会 議事録(案)

委3-3-1 令和1・2年度 複合構造委員会組織図

委3-3-2 令和2年度 複合構造委員会スケジュール案

委3-4 メール審議結果「H220委員会の設立について」

委3-5 令和元年度委員会決算と令和2年度委員会予算(案)

委3-6-1 令和1・2年度 第5回複合構造委員会幹事会 議事録

委3-6-2 令和1・2年度 第6回複合構造委員会幹事会 議事録

委3-6-3 令和1・2年度 第7回複合構造委員会幹事会 議事録(案)

委3-7 令和2年度重点研究課題(研究助成金)の選考結果

委3-8 令和元年度委員会活動度評価結果

委3-9 令和2年度全国大会 共通セッションプログラム

委3-10 令和2年度全国大会 研究討論会

委3-11-1 第8回FRP複合構造・橋梁に関するシンポジウム準備状況について

委3-11-2 第8回FRP複合構造・橋梁に関するシンポジウム原稿投稿ページ

委3-12 土木学会論文集A1特集号：複合構造

委3-13 複合構造の継続教育

委3-14 出版関連報告

委3-15 複合構造委員会小委員会一覧

委3-16 H101 複合構造標準示方書小委員会

委3-17 H151 複合構造物の疲労照査法に関する調査研究小委員会

委3-18 H152 プレハブ・プレキャスト工法有効利用に関する調査研究小委員会

委3-19 H214 維持管理を考慮した複合構造の防水・排水に関する調査研究小委員会

委3-20 委員会	H215 複合構造におけるコンクリートの収縮・クリープの影響に関する研究小委員会
委3-21	H216 複合構造物の構造検査と性能評価に関する研究小委員会
委3-22	H217 コンクリート充填鋼管部材の活用に関する調査研究小委員会
委3-23-1	H218 FRP複合構造の設計・維持管理に関する調査研究小委員会
委3-23-2	H218 オンライン報告会案内
委3-24	H219床版取替における既設合成桁橋の設計・施工技術に関する研究小委員会
委3-25	H220 グリーングレーハイブリッドインフラの評価に関する研究小委員会
委3-26	H151 複合構造物の疲労照査法に関する調査研究小委員会報告会資料

5. 議事内容：

(1) 委員長挨拶

下村委員長より挨拶があった。

(2) 第2回委員会（令和1・2年度）議事録案確認

仁平幹事より、令和元年12月18日に行われた第2回委員会（令和1・2年度）議事録(案)の確認が行われ、修正はなく承認された。

(3) 令和1・2年度複合構造委員会体制ほか

大久保幹事長より、名簿、今期の委員会、幹事会、各小委員会（常任6小委員会、第1種3小委員会、第2種6小委員会）の体制について説明があった。

【審議事項】

(4) メール審議結果の確認

大久保幹事長より、資料に沿って下記のメール審議結果の報告および確認があった。メール審議では特に異論はなく承認されたとの報告があった。

- ・H220 グリーングレーハイブリッドインフラの評価に関する研究小委員会の設立

(5) 令和元年度委員会決算と令和2年度委員会予算（案）

大久保幹事長より、昨年度の決算報告と今年度の委員会予算案の説明があった。昨年度の講習会などの収入が少なかったことから、今年度予算は昨年より少なくなるとの報告があった。小委員会への予算配分案に関して異論はなく、予定通りの配分となった。

(6) その他

特になし

【報告事項】

(7) 幹事会報告

大久保幹事長より、資料に沿って令和1・2年度第5～7回幹事会の議事録の報告があった。新

型コロナの影響で、予定していた日程・回数の変更や、対面方式ではなくオンライン方式での開催などが報告された。

(8) 令和2年度重点研究課題（研究助成金）の選考結果

大久保幹事長より、資料に沿って説明があった。複合構造委員会から応募したものは不採択との報告があった。

(9) 令和元年度委員会活動度評価結果

大久保幹事長より、資料に沿って説明があった。活動度評価はこれまでと同じBの評価との報告があった。

(10) 令和2年度全国大会（共通セッション）

大山幹事より、資料に沿って説明があった。今年度の発表件数は22件であるが、昨年度同様、件数が減少傾向にある。また今年度は新型コロナの影響で、すべてオンラインで実施となるが、リアルタイムでの発表ではなく、コメント入力するような方法となる。

(11) 令和2年度全国大会研究討論会

川端幹事より、資料に沿って説明があった。討論会の様子を事前に撮影したものをオンラインで視聴する方法となる。

（質問）研究討論会は当日飛び込みでの参加は可能か？通常のセッションでは登録が必要であり、すでに締め切られている。

（回答）当日でも視聴可能で特に登録は必要ない。CPDが必要な人のみ事前登録が必要。

(12) 第8回FRP複合構造・橋梁に関するシンポジウム

仁平幹事より、資料に沿って説明があった。新型コロナの影響で、開催の有無や開催方法の検討をしている。

（質問）土論特集号にも影響するので開催の有無は早急に決めた方が良いのではないか？

（コメント）現在、金沢工業大は来客を入れない状況であるため、今後の状況次第ではあるが、現地開催は厳しいため現状を鑑みるとウェブ開催とした方が良い。またウェブ開催の場合、1日で開催できるのでは？

（回答）オンライン方式で開催する方向で進める。プログラム上、1日でも可能と思われるので1日のみのプログラムを検討する。

(13) 土木学会論文集A1 特集号：複合構造

橋本幹事より、資料に沿って説明があった。第7巻が予定通り5月末に発刊された。一般論文4件、一般報告4件、招待論文1件、小委員会報告2件。第7巻から通常号と同じように討議を設けるとの報告があった。

（質問）討議を通常号と同じ手順で行うとかなり煩雑になるので簡略化してはどうか？

（回答）手順に関しては簡略化を含めて検討する。

(14) 複合構造の継続教育

中村（一）幹事より、資料に沿って説明があった。複合構造セミナーを講堂+オンラインで実施を検討中。また来年度以降、受講者参加型セミナーを検討中。e-ラーニングは、「基礎からわかる複合構造－理論と設計－」を教材としたコンテンツを作成予定。

(15) 出版関係報告

平幹事より、資料に沿って説明があった。現状での売上部数などの出版実績の報告があった。

(16) 小委員会報告（11 委員会）

冒頭に大久保幹事長より、新型コロナの影響で委員会活動が進んでいない小委員会が多くあるため、期間延期などの可能性を次回の幹事会までに検討するようお願いがあった。

(H101) 複合構造標準示方書小委員会

大久保幹事長より資料に沿って説明があった。新型コロナの影響で出版時期を更に延期する方向で検討している。

(H151) 複合構造物の疲労照査法に関する調査研究小委員会

牧小委員会連絡幹事より、資料に沿って説明があった。報告書が3月末で完成し、H101小委員会委員長及び幹事長に提出し、受理された。

(H152) プレハブ・プレキャスト工法有効利用に関する調査研究小委員会

内藤小委員会委員長より、資料に沿って説明があった。報告書は9月末に完成予定。

(H214) 維持管理を考慮した複合構造の防水・排水に関する調査研究小委員会

溝江小委員会連絡幹事より、資料に沿って説明があった。2020年3月に報告書を発刊し、特集号への委員会報告などが報告された。また延期となった講習会はオンラインでの実施を検討中。

(H215) 複合構造物におけるコンクリートの収縮・クリープの影響に関する研究小委員会

川端小委員会連絡幹事より、資料に沿って説明があった。昨年から2期目を開始、2つのWGを設置し活動中。

(H216) 複合構造物の構造検査と性能評価に関する研究小委員会

仁平小委員会連絡幹事より資料に沿って説明があった。報告書の執筆中。

(H217) コンクリート充填鋼管部材の活用に関する調査研究小委員会

平小委員会連絡幹事より資料に沿って説明があった。報告書が完成し、出版に向けて準備中。また講習会も準備中。

(H218) FRP 複合構造の設計・維持管理に関する調査研究小委員会

橋本小委員会連絡幹事より資料に沿って説明があった。延期していた報告会を9月18日にオンラインで実施予定。

(H219) 床版取替における既設合成桁橋の設計・施工技術に関する研究小委員会

大久保小委員会幹事長より資料に沿って説明があった。期間延長を検討中との報告があった。

(H220) グリーングレーハイブリッドインフラの評価に関する研究小委員会

川端小委員会幹事長より資料に沿って説明があった。6月から活動開始予定であったが、新型コロナの影響で第一回全体委員会の開催が遅れているとの報告があった。

(17) H151 小委員会活動報告

岡本小委員会委員長より、H151 小委員会の活動成果の報告があった。ずれ止めの破壊による連鎖的な破壊の可能性や、その場合の残存耐荷力の評価方法、限界状態の設定に関する質問があり議論された。

(18) その他

オンラインでの委員会や講習会のほうが、出席率が良いことなどの意見や、オンライン講習会での参加費徴収・テキスト送付などの運営方法に関するコメントがあった。

(19) 閉会挨拶

松本(高)副委員長より閉会の挨拶があった。

以上
(文責 橋本)